

商業（広告と販売促進）

履修単位	3単位	学年	2年	学科	商業科	コース	地域貢献コース	区分	必修・ 選択
------	-----	----	----	----	-----	-----	---------	----	--

1 学習内容と学習目標

広告や販売促進などに関する知識と技術を習得し、企業と消費者間のコミュニケーション活動の意義や役割について理解するとともに、販売に関連する活動を主体的、創造的に行う能力と態度を身に付ける。
 学習とともに、地域貢献活動や販売活動、調査学習等の実習を行い、ビジネス活動における実践力を身に付ける。

2 教材等

教科書：広告と販売促進（実教出版）
 補助教材：広告と販売促進問題集（実教出版）

3 年間学習計画

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
一 学 期	第1章 販売促進 1節 販売促進の概要	4	○販売促進の意義、役割や方法について概要を理解する。	中 間 考 査
	2節 消費者行動の理解 3節 販売促進の戦略と具体的活動	5	○消費者がどのような過程を経て購買行動に至るのか、消費者行動を理解する。 ○販売促進における戦略と、具体的なセールス・プロモーションについて理解する。	
	第2章 広告 1節 広告の概要 2節 広告計画の手順と内容	6	○販売促進の重要な手段である広告の役割、その種類や機能について理解する。 ○広告における状況分析、コンセプト、制作手順、メディアについての知識を身に付ける。	期 末 考 査
	第3章 広報 1節 広報の概要	7	○広報の役割や種類、組織の概要について理解する。	
《課題・提出等》 ノート、宅習課題、実習の制作物、考查訂正 等				
《第1学期の評価方法》 定期考查、授業態度(出欠含む)、課題提出状況、実習への取組状況を総合的に評価する。				
二 学 期	2節 広報の具体的活動	9	○商品広報・企業広報の分類とその具体的活動方法について理解する。	中 間 考 査
	3節 効果的な広報	10	○効果的な広報を行うための知識や方法について理解する。	
	第4章 店舗の立地と設計 1節 店舗の立地		○商品の販売機会を左右する店舗立地の選択について、条件や手順を理解する。	期 末 考 査
	2節 店舗の設計 3節 商品の棚割と陳列	11	○販売促進活動としての、店舗設計の計画、レイアウトについて理解する。 ○棚割・陳列の種類と、効果的な配置について理解する。	
第5章 販売員活動 1節 販売員活動の概要	12	○販売員の役割を踏まえ、販売員活動の種類・組織についての概要を理解する。		
《課題・提出等》 ノート、宅習課題、実習の制作物、考查訂正 等				
《第2学期の評価方法》 定期考查、授業態度(出欠含む)、課題提出状況、実習への取組状況を総合的に評価する。				

三 学 期	2節 販売員活動の方法	1	○販売員に求められる役割や知識, 効果的な販売方法について実践的に理解する。	学 年 末 考 査
	第6章 時代に応じた販売促進 1節 新しい販売促進 2節 販売促進の規制	2	○時代に応じた消費者ニーズや, 新しいメディア・新しい方法による販売促進について考察する。 ○販売促進における法規制・自主規制の意義や種類について理解する。	
	3節 販売促進の課題	3	○販売後の消費者への対応の重要性や, 法律・制度について理解する。	
《課題・提出等》 ノート, 宅習課題, 実習の制作物, 考査訂正 等				
《第3学期の評価方法》 定期考査, 授業態度(出欠含む), 課題提出状況, 実習への取組状況を総合的に評価する。				
《年間の学習状況の評価方法》 学習状況は, 後に示した4観点から評価した1学期の成績・2学期の成績・3学期の成績を総合的に判断し, 年間の学習成績として評価する。				

4 評価の観点と評価方法

学習状況は, 「関心・意欲・態度」, 「思考・判断・表現」, 「技能」, 「知識・理解」の4つの観点から評価する。具体的な評価基準は下表のとおりである。

評価の観点と趣旨		評価方法
関心・意欲・態度	広告と販売促進に関心を持って主体的に学び, 実習において積極的で実践的な態度が身に付いたか。	授業態度・課題提出・実習への取組
思考・判断・表現	広告と販売促進に関する学習成果を基に, 実習への効果的な活用方法を考え表現する創造的な能力が身に付いたか。	実習への取組・授業態度・考査
技能	広告と販売促進についての手法・知識・技術を正しく理解し, 効果的で適切に活用することができたか。	実習への取組・考査
知識・理解	広告と販売促進に関する基礎的な知識を身に付け, その意義や役割について理解しているか。	考査・実習への取組

5 授業を受ける際の注意事項

- ・学習とともに, 地域貢献活動や販売活動, 調査学習等の実習を行う。
- ・学期ごとの定期考査の結果, 30点に満たない生徒へは追指導を実施する。
- ・このシラバスは, あくまでも予定であり学校行事やその他の理由などにより変更等になる場合がある。